

38℃の真夏日でさえも、 イカの腸を犬のエサ・猫のエサとして 置き歩く、中国女性がいます

ある中国女性が38℃もある真夏日に、生イカのはらわたをある家の飼い犬に与えました。犬がそんなものを食べるはずもなく、イカのはらわたはすぐに腐り凄い悪臭。飼い主がイカのはらわたを犬へ与えたと誤解され、ご近所からにらまれたのです。

翌日も、その中国女性は生の魚の大きな頭をビニール袋に入れて持ってきて、遠くから犬へ向かってビニール袋ごと投げエサ。犬が生魚の頭を食べるはずもなく、38℃もある真夏日のため、すぐに魚の頭が腐り悪臭。またしても飼い主がご近所からにらまれました。中国女性は日本の犬がなにを食べるかという知識もなく、飼い主にとっては迷惑千万。

この中国女性は、現在、エサやイカのはらわたを持ち歩いて野良猫にエサを与えていますが、去勢不妊手術など眼中にありません。いかんせん、日本語が通じません。不幸な命を増やしているし、周りに迷惑をかけているという自覚がないのです。日本人よりはるかに意識レベルの低い民族が日本に移住すると、日本国内で動物虐待が増えるだけでなく、多くの問題が起こります。

猫が増えると多くの問題が起こります。

- 不幸な命が増える。●フンも増える。
- 善意の有志が自費で不妊手術をする。(エサを与えるだけの者は善意の他人の財産権を侵害)

日本人とは全く違う文化レベルを持つ民族が、日本で多くの問題を起こしています。犬猫問題ひとつとっても、移民政策に大反対。皆様もお近くの議員さんへメール・ファックス等で声を届けましょう。

立派なことを考える人が立派なのではありません。友達や家族に向かってだけ、こうすべきだ、ああすべきだと政治見解を語っているとしたら、その人は、いつまでもプランの幼稚さを自覚できません。

考えるだけ(プランニングだけ)で行動に移さないと、プランの間違いを自覚できないのです。行動することで現実が見え、プランが正しかったのか正しくなかったのかを自覚できます。成功した時にはなぜ成功したのか、失敗した時にはなぜ失敗したのかを正しく総括し、データ化することで成功率が高くなります。3回チャレンジして3回とも成功した人よりも、1000回チャレンジして200回失敗し800回成功した人のほうが、正しい見識のはず。

このビラはコピー・ポスティング自由です

2015/10/05 編集

〒 960-8066 福島市矢剣町 11-3 星野
024-563-7650 (電話、ファックス)